

CAREER
DESIGN

03

プログラミング技術をロボット開発に 「志」通りの製品を手掛けたい

ライン設備の企画、
設計、組立を担当

岐阜大学の大学院を修了し、フリーランスでプログラマーを経験した後、入社しました。プログラミングの技術をロボット開発に生かし、可能性を広げる機会が得られたと思っています。現在の業務は、ライン設備などの企画から設計・組立を担っています。会社の良いところは「自分の力でやり遂げよう」という雰囲気があることです。実力を誇りに感じ、自らの判断を信じて、ものづくりに携わっている人が多くいます。一方で、ひとつのミスが遅延につながることもあるので、自分でだけの判断に任せせるのではなく、連絡したり、相談したりすることも徹底しています。

積極的に挑戦して 自分の力に

ものづくりの醍醐味は、製品が出来上がり、社会や暮らしの中で役立つものとして使っていただくことです。喜んでもらえた時に「おもしろい」という瞬間があり、やりがいも感じます。製造過程では納期などの制約がある中で、正確性や技能が求められています。試行錯誤ばかりですが、難題の時ほど積極的に挑戦して自分の力にしています。思い通りにならないこともあります。思い通りにならないこともあります。

大学生の時に、ロボコンに関わり、テクノプラザをフィールドに、試験を繰り返していくので、各務原は縁のある土地です。また、会社のある上戸地区には優秀な企業が多くあります。周辺の企業で作る各務原市工業団地協議会「みどり会」にも参加する機会があり、情報交換する中で、刺激をいただき、相乗効果につながっていると思っています。

周辺の企業と交流、 相乗効果に

ありますが、悔しさをバネにして、次につなげられるように、常にプラス思考で前向きなモチベーションに変えています。一つひとつ成功体験を積み重ねていきながら、初志貫徹・志通りに製品を手掛けられるように努力しています。

ヒューマノイド ロボットを開発したい

将来は、人間と相互にコミュニケーションを図りながら、人格を認識できるヒューマノイドロボットの研究や開発に携わりたいと考えています。人工知能(AI)の技術が進歩する中で、お掃除ロボットや草むしロボットなど、まずは実用性が期待されるロボットを開発したいです。

丹羽 俊晴さん



愛知県小牧市出身。岐阜大学工学部電気電子工学科、同大学院電気電子工学専攻修士課程修了。フリーのプログラマーを経て、2011(平成23)年入社。機械事業部ロボティクス課に所属し、ライン設備などの企画から設計・組立を担当。

日晃オートメ株式会社

[HP] <http://www.nikko-fa.co.jp>

〒504-0927

各務原市上戸町

7丁目1番22

TEL.058-383-3737

【事業内容】産業機械の設計・製作・調整、電気制御システム設計・製作・調整、コンピュータによる管理システム設計・製作・デバック・調整、メカトロシステムの設計・製作、ロボット・エンドエフェクタの設計・製作・教示・据付

【設立】1970(昭和45)年6月

【資本金】2,400万円 【従業員】75人